

沿革

明治



1920年 堅田町校舎

堅田町校舎 (現:島の関)
明治 8年(1875) 設置
小学教員伝習所附属小学校

明治 8年(1875) 改称
滋賀県師範学校附属小学校

明治36年(1903) 移転



伝習所跡 石碑



旧 門柱



女師附小校章

東浦校舎 (現:末広町)
昭和 6年(1931)
滋賀県女子師範学校附属小学校

昭和24年(1949) 改称
男女両師範学校の附属小学校
を統合、滋賀大学滋賀師範学
校附属小学校

昭和26年(1951) 改称
滋賀大学学芸学部附属小学校

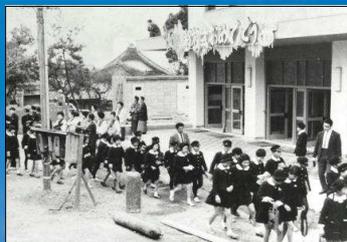
昭和40年(1965) 移転



1950年代 東浦校舎正門

明治44年(1911) 設置
滋賀県女子師範学校附属小学校

昭和 6年(1931) 移転



1965年 移校式 (東浦→錦への行進)

錦校舎 (現:昭和町)

明治36年(1903)
滋賀県師範学校附属小学校



1930年頃 日本海海戦授業風景

昭和24年(1949) 移転
東浦へ移転、女子師範学校附
属小学校と統合



滋大附小校章

昭和40年(1965) 竣工
滋賀大学学芸学部附属小学校

昭和41年(1966) 改称
滋賀大学教育学部附属小学校

昭和50年(1975) 式典
創立百周年・移転新築十周年
記念式典



1975年 創立百周年 記念式典

平成 5年(1993) 竣工
大ホール、情報教室、保健室、
生活科室、家庭科室竣工

平成21年(2009) 改修
耐震補強工事、エレベーター
新設、理科室、音楽室改修

平成22年(2010) 改修
共用棟に、教育実習メディア
センター、多目的室2新設

令和元年(2019) 設立
附属学校園いまを生きる基金
創設

大正

昭和

平成

令和



校舎所在地の位置関係〔1910年頃と2018年の地理院地図(湖岸部分)を合成〕